

## 普通科高校（生徒、教員）及び家族等に対する取り組み（案）

### 1. 目的

普通科高校（生徒、教員）及び家族等に対して、建設業の魅力を理解して頂くことを目的として、建設業界の魅力を発信するツアーなどの取り組みや、PRコンテンツの強化等の検討を行う。

### 2. 現状と課題（本会議意見などを再整理）

- 「建設業界！魅力発見ツアー」は村上地域では建設業が基幹産業だが、就職が僅かだった為、学校側からの希望もあり始めた。実施後は、就職数が毎年10数名に増加したので効果は出たと推察。今年は6名の教職員も出席。
- 他地域で高校性対象の同様の取り組みは今のところ特に無い。一方、建設業のツアーは再就職者を含めた不特定多数を対象に多く実施（労働局より）。
- 石川県ツーリズムは55校の進路担任に説明。昨年度は38名中10名が参加（今年参加無し）。昨年度は出前講座後実施したこともあり、参加が増加したと推察。  
声かけは普通科へは県、工業系は建設業協会が実施。活動を継続することが重要。
- 「富山どぼく発見ツアー」は県政バス教室で、県民に対し施設見学等を通じ県の仕事を理解してもらうことを目的に実施している12コースの内の1つ。夏休みの平日実施で殆どが小学生。今年は陸と空の玄関口をテーマに富山駅や空港を見学。
- ダムや新幹線建設現場など、普段見られないスケール感のある現場を見る機会を是非多くつくって欲しい。
- 生徒は進学相談の際に高校の先生の意見に従う傾向があるため、普通科高校の先生に対し、建設業の魅力、働き方改革（新3K）、ICT技術等を伝える仕組みを作るべき。理学系の教員は建設業界の認識が少ないことも注意が必要。その対応として、業界説明会等を開催が必要と思われる。
- 普通科高校では、学習指導要領の改訂に伴い、「総合的な探求の時間（生徒が自分で課題を発見し、解決法を考える学習活動）」に取り組んでいるが、普通科ではなかなか支援が得られないので、現場見学だけでなく、テーマも与えて頂く形が良い。それにより教員の理解も深まる。
- 各種PRコンテンツはその直接的な効果が不明（YouTube 閲覧件数評価のみ）。

### 3. 今後の対応方針（案）

- ①普通科高校のニーズの確認

- ・ ツアーや「総合的な探求の時間」に関する普通科高校側のニーズについて聞き取り調査等を実施。今年は各団体が面識のある普通科高校に問合せを実施。
- ②「建設業界！魅力発見ツアー」等の拡大
- ・ 普通科高校を対象としたツアーを新潟県内で1箇所追加で実施することを目指しに調整を実施。
  - ・ 普段見ることの出来ないツアーの開催予定を情報共有し、普通科高校等にPR。ツアーの新規開拓も検討する。  
例) インフラツーリズム一覧(国土交通省総合政策局)の共有  
新潟駅立体交差事業、鶴川ダム本体建設工事(日建連)ツアー活用 等
  - ・ 今後実施するツアーには教職員や家族も参加出来る工夫をする。  
(家族に対しては夏休みや休日開催等の配慮)
- ③「総合的な探求の時間」に対する取り組み強化
- ・ ①のニーズ把握等により学校側より内容や事例を入手し、情報共有。
  - ・ 各現場見学時にはテーマの提供を意識して実施する。
- ④コンテンツの情報共有等
- ・ 「3Kのイメージ」を払拭するため、働き方改革の取り組みなどのPR資料を情報収集。
  - ・ 上記資料や分かり易いPRコンテンツ等も含め、別途提案のHPWEB化などで情報共有化。 例) 建設業協会 YouTube、各種団体作成資料等のリンク
- ⑤学校と連携した取り組み
- ・ 信濃川河川事務所の長岡造形大学との連携や、「はだしの王国 2019(石川県)」での県若手、建設業協会青年部、石川高専のコラボ企画などは、より効果的で且つ学生本人の理解も深まると思慮されるので、これに類した取り組みを推進する。
- ⑥実施成果の把握
- ・ イベント開催時にはアンケートや追跡調査を引き続き実施し、その結果や効果を基にイベント等の見直し、改良を図る。

# 建設業界！魅力発見ツアー

開催日

2019年7月19日(金)



実際の建設現場見学や先輩社員からの話を通じて、建設業の魅力を発見してみませんか？  
建設業界はどんな仕事をしているのか？やりがいがあるのか？等々 皆さんの参加をお待ちしています！



## < スケジュール (昨年の例) >

13:30 集合

13:40 現場見学へ出発 (バス移動)  
土木工事・建築工事の2現場を見学  
現場にて建設機械搭乗、鉄筋結束作業、  
ドローン操作体験

15:40 村上地域振興局にてビデオ上映等  
プレゼンテーション、先輩社員からの  
魅力発信スピーチ、質疑応答等

16:30 閉会

高校生を対象 (男女共) に開催

- ・民間企業への就職希望者・公務員就職希望者
- ・大学等への進学希望者 . . . . . どなたでも  
広く進路選択に役立つ内容です。ぜひご参加ください！

主催 村上公共職業安定所、新潟県村上地域振興局、村上市

後援 新潟県建設業協会村上支部、村上市建設業協会、関川村建設業協会

申込期限 月 日( )まで

申込先:

パンくず [トップページ](#) > [組織でさがす](#) > [村上地域振興局 地域整備部](#) > 【村上】「建設業界！魅力発見ツアー」を開催しました。(令和元年7月19日開催)

## 【村上】「建設業界！魅力発見ツアー」を開催しました。(令和元年7月19日開催)

ページ番号:0223757 更新日:2019年7月31日更新

「建設産業！魅力発見ツアー」は、生活基盤を支える建設業界の担い手不足を解消するため、将来、地域の担い手となる地元高校生に、建設業界の「ものづくり」としての魅力を理解してもらう目的で、工事現場の見学と建設産業のPR(座学)を行うものです。

平成25年度から始まり、今回で6回目。実施にあたっては、村上公共職業安定所が中心となり、当地域整備部のほか、村上市や(一社)新潟県建設業協会の村上支部とも連携して、7月19日に実施しました。

### 1 工事現場を見学

初めに、参加した高校生41名(村上桜ヶ丘高校2年生18名、村上高校2年生3名、荒川高校3年生2名、中条高校1～3年生16名、西新発田高校3年生1名、新発田南高校3年生1名)は2班に分かれて、建築工事の村上総合病院移転新築工事と土木工事の二級河川百川伏越工工事の2箇所の現場を交互に見学しました。

土木工事の現場では、建設機械を身近で体験したり、ドローンの操作体験などを行いました。

高校生は、緊張しながらも楽しんで体験していました。



村上総合病院移転新築工事を見学しました。



建設機械も身近で体験しました。



ドローンの操作体験もしました。



安全带フルハーネスも試着体験しました。

## 2 建設産業のPR

現場見学の後には、村上地域振興局の会議室で、建設産業の仕事について説明を受けました。

パワーポイントやビデオ映像を使った説明のなかで、一つの施設を作るにもたくさんの人が協力してできあがること、女性も活躍していること、建設産業の魅力などの説明を受けました。

その後、村上地区の県・市・建設会社の若手職員から、今の自分の仕事ややりがいについて話をしてもらい、生徒から質問を受けてもらいました。

生徒からは、職場の雰囲気は？、仕事で苦労したことは？などの質問があり、若手職員から体験を交えたわかりやすい回答がありました。

今回のツアーが、将来の建設業界の担い手確保につながってくれることを期待します。



建設業界の業務について説明を聞きました。



実際に就職した先輩方の体験談を聞きました。

## このページに関するお問い合わせ

[村上地域振興局 地域整備部](#)

計画調整課

〒958-8585 村上市田端町6-25

Tel:0254-52-7966 Fax:0254-53-4511 [メールでのお問い合わせはこちら](#)

今日見た**景色**が、いしかわを**創**っている。

# 高校生**インフラ**ツーリズム

～ふるさといしかわの公共工事を学ぶ旅～

<加賀コース>

2019.8.8 (Thu) 開催

参加無料

定員 先着 40名

申込締切 7.26 (Fri)

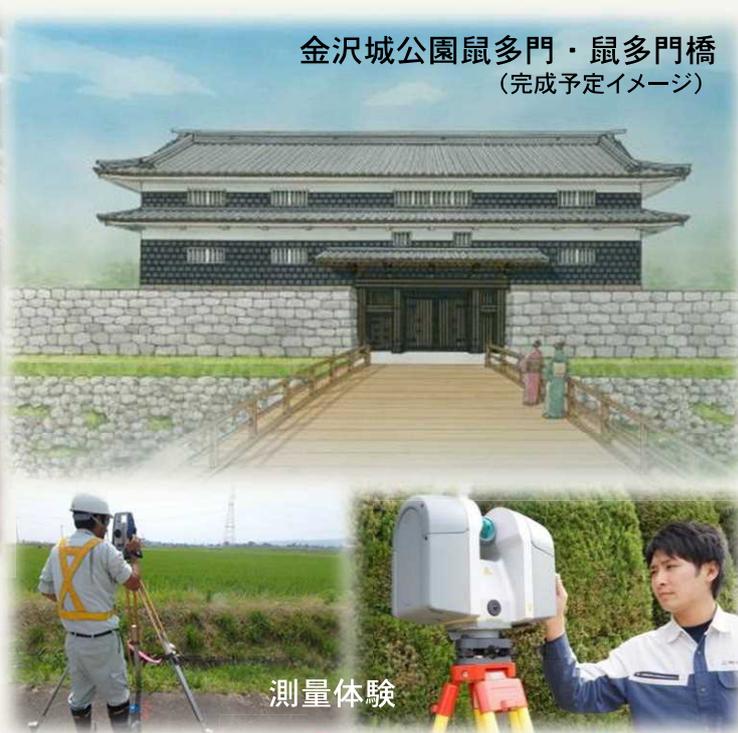
東部環状道路 月浦トンネル

(写真提供: 金沢河川国道事務所)



金沢城公園鼠多門・鼠多門橋

(完成予定イメージ)



石川県土木部

Ishikawa

Public works Department

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地  
Phone:076-225-1712 / Fax:076-225-1714

今日見た**景色**が、いしかわを**創**っている。

# 高校生**インフラ**ツーリズム

～ふるさといしかわの公共工事を学ぶ旅～

<能登コース>

2019.8.2 (Fri) 開催

参加無料

定員 先着 40名

申込締切 7.26 (Fri)



石川県土木部

Ishikawa

Public works Department

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地  
Phone:076-225-1712 / Fax:076-225-1714

[トップページ](#)   [トピックス](#)   [民間主催ツアー](#)   [現場見学](#)   [パネルコーナー](#)   [リンク](#)

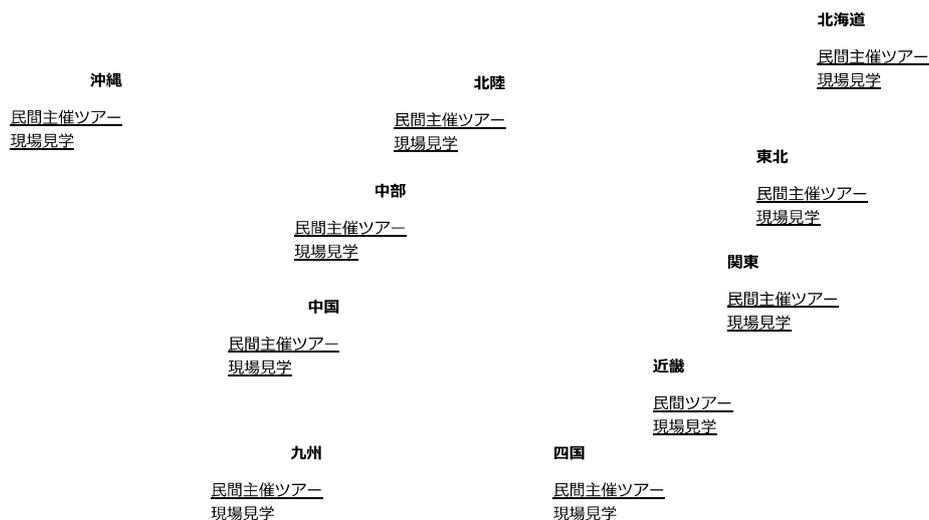
**新着情報：** ■ 12/25 最新ツアー情報を掲載しました。



**管理中のインフラや工事中のインフラを対象にしたツアーが全国各地で実施されています。**

インフラツアーは、従来のように管理者が主体的に実施する「現場見学」だけではありません。  
 民間の旅行会社が企画立案して有料で催行される「民間主催ツアー」もあり、多岐にわたっています。

常に身のまわりには多くのインフラがありますが、ふだんあまり意識することは少ないのではないのでしょうか。  
 インフラツアーは、インフラに近づき、触れることのできる絶好の機会です。  
 参加すれば、インフラへの理解が深まり、これまでにはなかった新たな発見があるかもしれません。



インフラそのものが地域固有の観光資源として注目もされ始め、  
 インフラツアーへの取り組みは様々な工夫を取り入れながら年々充実しています。  
 各地で実施されたツアーの一部を「インフラツアーパネル」にまとめたので、少しでも興味を持って頂ければ幸いです。

みなさまも、お住まいの地域に限らず、一度参加してみたいかがでしょうか。

## 北陸地方整備局管内

開催地	インフラ	開催期間	見学会内容	お問い合わせ先 (予約先) 等	写真
山形県小国町	横川ダム	通年 ※きてくる館は冬期閉鎖 期間以外、土日・休日も 予約不要で見学可能。 ※解説が必要な場合は要 相談	<b>横川ダム見学</b> ダムの外観やダム湖、広 報施設「きてくる館」を 見学することができます。	羽越河川国道事務所 横川ダム管理支所 0238-65-2363  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/contents/dam/yokokawa/index.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/contents/dam/yokokawa/index.html</a>	
福島県会津若松市	大川ダム	通年 資料館は冬期閉鎖 若郷湖さわやかフェス ティバル (8月4日)	<b>大川ダム見学</b> ダムの外観やダム湖、資 料館を見学できます。 ダム操作室や堤体内部の 見学は事前申込みが必 要。	阿賀川河川事務所 大川ダム管理支所 0242-92-2839  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/aqagawa/aqagawa/">http://www.hrr.mlit.go.jp/aqagawa/aqagawa/</a>	
新潟県関川村	大石ダム	資料館は4月初旬～11月 末まで 土日・休日も予約不要で 見学可能。 ※ダム内部見学は団体の み (要予約、土日・休日 不可)	<b>大石ダム見学</b> ダムの外観やダム湖、広 報施設を見学すること ができます。	羽越河川国道事務所 大石ダム管理支所 0254-64-2251  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/contents/dam/ooishi/index.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/contents/dam/ooishi/index.html</a>	
新潟県新潟市	関屋分水路	通年	<b>新潟市を水害から守る関 屋分水路が学べる</b> 関屋分水路資料館で信濃 川と関屋分水路の歴史、 働きなどについて学ぶこ とができます。 (解説が必要な場合は、 予約をお願いします。)	信濃川下流河川事務所 関屋出張所 025-267-6857  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/tiiki/manaviva/guide/niiqata/sekiya.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/tiiki/manaviva/guide/niiqata/sekiya.html</a>	
新潟県燕市	大河津分水路	通年 資料館は毎週月曜日休館	<b>「東洋のパナマ運河」と も呼ばれた大河津分水 路</b> 資料館では、展望室から 分水路、最新の堰や水門 施設が見学できるととも に、大河津分水の歴史と 役割等について学ぶこと ができます。	大河津資料館 0256-97-2195  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html</a>	
新潟県長岡市	信濃川妙見堰	通年 資料館は平日のみ開館	<b>妙見堰見学</b> 妙見防災センター (妙見 記念館) では信濃川の展 望を楽しみながら妙見堰 の役割を知ることができ ます。	信濃川河川事務所 総務課 0258-32-3020  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/myoken/index.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/myoken/index.html</a>	
新潟県南魚沼市	三国川ダム	4月下旬～11月30日 火・水曜日を除く	<b>「ダムの中」を探検!! (監査廊見学)</b> 地下100mのダムの中に エレベーターで移動し、 下流へ水を放流するゲー ト室等を見学すること ができます。	三国川ダム管理所 025-774-3015  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/saguri/">http://www.hrr.mlit.go.jp/saguri/</a>	
新潟県新潟市 聖籠町	新潟港 新潟港海岸	4月～11月 (平日) ※土日、祝祭日を除く 見学日については要相談	<b>新潟港見学</b> <b>新潟港海岸見学</b> 工事の様子や、港の利用 状況などを見学できま す。	新潟港湾・空港整備事務 所 海務課 025-222-6111  <a href="http://www.niiqata.pa.hrr.mlit.go.jp/11/397/">http://www.niiqata.pa.hrr.mlit.go.jp/11/397/</a>	
富山県黒部市	宇奈月ダム	通年	<b>宇奈月ダム見学</b> ダム本体を身近に見学 し、機能や役割を学べ る。(監査廊等、ダム堤 体内の案内は予約が必要 です) ダムの外観やダム 湖、大夢来館 (インフォ	宇奈月ダム管理所 (黒部 河川事務所ダム課) 0765-62-9071  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/tiiki/manaviva/guide/toyama/unazuki.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/tiiki/manaviva/guide/toyama/unazuki.html</a>	

開催地	インフラ	開催期間	見学会内容	お問い合わせ先 (予約先) 等	写真
			メーション施設) を見学 することができます。		
富山県南砺市	利賀ダム (工事中)	4月～11月中旬(平日の み) ※事前申込必要	<b>利賀ダム建設事業現場見 学</b> 利賀ダムの役割や実施中 の工事内容などについ て、解説しながら案内し ます。	北陸地方整備局 利賀ダム工事事務所 0763-33-4701  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/toqa/torikumi/kenngaku.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/toqa/torikumi/kenngaku.html</a>	
富山県射水市	新湊大橋	4月～12月(平日) ※土日、祝祭日を除く 見学日については要相談	<b>日本海側最大の斜張橋 「新湊大橋」地上50m を歩いてみよう!</b> 地上約50mにある新湊 大橋橋下の全天候型歩行 者道を歩いて富山新港を 見学できます。	伏木富山港湾事務所 企画調整課 076-441-1904  <a href="http://www.tovama.pa.hrr.mlit.go.jp/contact/form/">http://www.tovama.pa.hrr.mlit.go.jp/contact/form/</a>	
富山県富山市 射水市 高岡市	伏木富山港 (富山地区) (新湊地区) (伏木地区)	4月～12月(平日) ※土日、祝祭日を除く 見学日については要相談	<b>伏木富山港見学</b> 工事の様子や、港の利用 状況などを見学できま す。	伏木富山港湾事務所 企画調整課 076-441-1904  <a href="http://www.tovama.pa.hrr.mlit.go.jp/learn/study/">http://www.tovama.pa.hrr.mlit.go.jp/learn/study/</a>	
石川県小松市	梯川分水路	通年	<b>文化財との調和やまちづ くりと連携した河川整備 を見学しよう</b> 国重要文化財の「小松天 満宮」を現位置で保存し た分水路方式の河川改修 を見学できます。	金沢河川国道事務所 調査第一課 076-264-9910  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/chisui/maekawa/20th_anniversary/index.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/chisui/maekawa/20th_anniversary/index.html</a>	
石川県小松市	梯川引堤工事	通年	<b>地整備管内でも珍しい引堤 改修工事を見学しよう</b> 北陸地方整備局管内でも 珍しい引堤工事が見学で きます。	金沢河川国道事務所 調査第一課 076-264-9910	
石川県小松市	手作り学習館(前川排水 機場)	通年 ※平日のみ ※前川排水機場の見学、 仕事体験は事前申込み必 要	<b>前川排水機場の見学 と“防災のしごと”の模 擬体験</b> 洪水対応にかかわる職場 の仕事を本番さながらの 模擬体験をとおし、楽し みながら防災学習ができ る施設です。	金沢河川国道事務所 小松出張所 0761-23-4000  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/chisui/gensaitaisaku/kawakoku_kids.pdf">http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/chisui/gensaitaisaku/kawakoku_kids.pdf</a>	
石川県白山市	白山砂防科学館	通年 毎週木曜日及び年末年始 休館	<b>白山砂防科学館見学</b> 美しく、時には大自然の 驚異を見せつける白山の 自然や過去の災害、砂防 事業などを学べる施設で す。	金沢河川国道事務所 流域対策課 076-264-9913  <a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/hakusansabo/08kaqakukan/index.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/hakusansabo/08kaqakukan/index.html</a>	
石川県金沢市 七尾市 輪島市	金沢港 七尾港 輪島港	3月～12月(平日) ※土日、祝祭日を除く 見学日については要相談	<b>金沢港見学 七尾港見学 輪島港見学</b> 工事の様子や、港の利用 状況などを見学できま す。	金沢港湾・空港整備事務 所 補償調整官 076-267-2241  <a href="http://www.kanazawa.pa.hrr.mlit.go.jp/144/">http://www.kanazawa.pa.hrr.mlit.go.jp/144/</a>	
福井県敦賀市 敦賀市	敦賀港	※土日、祝祭日を除く ※土日、祝祭日を除く 見学日については要相談	<b>敦賀港見学</b> 工事の様子や、港の利用 状況などを見学できま す。	敦賀港湾事務所 港湾保安調査官 0770-22-2590  <a href="http://www.tsuruga.pa.hrr.mlit.go.jp/">http://www.tsuruga.pa.hrr.mlit.go.jp/</a>	
長野県大町市	大町ダム	通年(情報館) ダム堤体内の見学は平日	<b>大町ダム見学</b> ダムの外観やダム湖を見 学できます。	大町ダム管理所 0261-22-4511	

開催地	インフラ	開催期間	見学会内容	お問い合わせ先 (予約先) 等	写真
		のみ(月曜日、年末年始を除く)	ガイド付きでダム内部の見学もできます。	<a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/">http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/</a>	

このページの先頭へ

## 中部地方整備局管内

開催地	インフラ	開催期間	見学会内容	お問い合わせ先 (予約先) 等	写真
長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県中部地整管内	道路、河川、ダム、港湾、公園、営繕等	通年	“旬な現場” 通常は入れない工事現場やダムなどの施設を「旬な現場」として公開(年4回更新)。	中部地方整備局 企画部 企画課 052-953-8127  <a href="http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/souqou/contents/shisetsu/construction/genba.htm">http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/souqou/contents/shisetsu/construction/genba.htm</a>	
静岡県熱海市	初島灯台	通年 (10:00~16:00)	灯台施設見学 灯台の施設内部及び灯台資料展示館を見学できます。	公益社団法人燈光会 初島支所 0557-67-3100  <a href="http://www.tokokai.org/tourlight/">http://www.tokokai.org/tourlight/</a>	
静岡県御前崎市	御前埼灯台	通年 (9:00~16:00)	灯台施設見学 灯台の施設内部を見学できます。	公益社団法人燈光会 御前埼支所 0548-63-2550  <a href="http://www.tokokai.org/tourlight/">http://www.tokokai.org/tourlight/</a>	

このページの先頭へ

## 近畿地方整備局管内

開催地	インフラ	開催期間	見学会内容	お問い合わせ先 (予約先) 等	写真
三重県志摩市	安乗埼灯台	通年 (9:00~16:00)	灯台施設見学 灯台の施設内部及び灯台資料館を見学できます。	公益社団法人燈光会 安乗埼支所 0599-47-5622  <a href="http://www.tokokai.org/tourlight/">http://www.tokokai.org/tourlight/</a>	
三重県志摩市	大王埼灯台	通年 (9:00~16:00)	灯台施設見学 灯台の施設内部及び灯台資料展示室を見学できます。	公益社団法人燈光会 大王埼支所 0599-72-1899  <a href="http://www.tokokai.org/tourlight/">http://www.tokokai.org/tourlight/</a>	
福井県吉田郡 永平寺町 法寺岡	鳴鹿大堰	通年 流域防災センター見学のみの場合は、土日・休日も見学可 (平成31年4月1日より金曜日休館日)	鳴鹿大堰 「母なる川」九頭竜川の鳴鹿大堰を見てみよう!	近畿地方整備局 企画部企画課 06-6942-1141  <a href="http://www.kkr.mlit.go.jp/kenqaku/index.html">http://www.kkr.mlit.go.jp/kenqaku/index.html</a>	
福井県大野市長野	九頭竜ダム	展示室：通年 ダム見学案内：通年(土日祝、12月28日~1月3日を除く) 展示室見学のみの場合	九頭竜ダム ダム建設の歴史とダムの役割を学んでみよう!	近畿地方整備局 企画部企画課 06-6942-1141  <a href="http://www.kkr.mlit.go.jp/">http://www.kkr.mlit.go.jp/</a>	

## 【概要】

- ・ 開催日 : 令和元年7月31日(水)  
9:30~15:30
- ・ 会場 : 北陸地方整備局内及び構内、  
新潟地方気象台
- ・ 来場者 : 約600名 (H30:約600名)
- ・ 主な対象者 : 夏休み中の親子

## 【目的】

- ・ 北陸地方整備局の業務内容を広く知ってもらうと共に、市民の防災意識向上及び将来の担い手の確保を図る。
- ・ 併せて、職員の家族に、職場への理解を深めてもらう。
- ・ 今年度より新潟地方気象台と連携し、気象の仕組みを学びつつ、防災への理解を深めてもらう。

## 【主な内容】

- ・ 整備局内施設見学 (屋上鉄塔、災害対策室)  
新潟地方気象台施設見学
- ・ 各種体験
  - ・ 降雨体験、地震体験、橋梁点検車及び除雪車乗車体験、
  - ・ アクアプレイ、トゥルーパールス体験、衛星通信体験、
  - ・ 鳴り砂・液状化体験、車椅子・積み木・木工体験、
  - ・ 特殊車両展示、気象関係実験 他
  - ・ パネル展示、クイズラリー 他

## 【令和元年度 実施状況】



災害対策室見学



整備局概要説明



アクアプレイ(河川部)



橋梁点検車乗車体験(道路部)



鳴り砂体験(港湾空港部)



積み木建物づくり(営繕部)



クイズラリー(企画部)



特殊車両展示

# YouTubeを活用したPR広告配信

県民に身近である「除雪」などをテーマにしたテレビCMを放映してきたが、昨今の担い手不足や「女性の活用」、「新3K」(給与、休暇、希望)など新たな課題も顕在化してきたため、若者・女性が建設業に抱くイメージの向上を図り、入職につながることを目的に、スマートフォン等からの動画接触率が高いYouTubeを媒体にしたアニメCM制作を制作し、それぞれ広告配信しました。

パソコンやタブレット、スマートフォンを通じ、若者の生活に密着しているインターネットと、世界的に関心の高いアニメを組み合わせることで、予想以上の反響があり、業界紙や地元新聞にも取り上げられるなど、広く県民に周知できました。

「トンネルつくり」編



<http://www.shinkenkyo.or.jp/>

## 【概要】

### ■配信動画

- ①「トンネルつくり」編
- ②「自分キラキラ！建設女子」編

■対象：高校生、大学生、若年層  
(13～24歳)

■エリア：新潟県全域  
近隣県の土木学科がある大学周辺

### ■再生回数

- ①約26万回
- ②約45万回

### ■その他

配信動画と連携して、建設業について理解を深めてもらえる内容のランディングページも作成して、広報に努めている。

「自分キラキラ！建設女子」編



「トンネルつくる」編



「自分キラキラ！  
建設女子」編



新潟の暮らしを支える建設業





一般社団法人石川県建設業協会

〒921-8036

金沢市弥生2丁目1番23号

TEL: (076) 242-1161 (代)

FAX: (076) 241-9258

<http://www.ishikenkyo.or.jp/>



石川県土木部監理課

〒920-8580

金沢市鞍月1丁目1番地

TEL: (076) 225-1712

FAX: (076) 225-1714

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/>

表紙: (左上から)のと里山海道、  
金沢城公園、辰巳ダム、金沢港



**建設産業を知ろう!**  
～“未来”を創り、“ふる里”を守る仕事～



# 建設産業のお仕事紹介

あなたの街のあれもこれも建設産業のお仕事です！

ダム建設

道路建設

公園整備

河川改修

ビル建築

トンネル建設

高速道路建設

新幹線建設

港湾整備

災害対応・除雪

地震や洪水、土砂崩れといった災害が発生すると、道路や建物、電気・ガス・水道などに被害が生じるため、災害からの復興にも、建設業者の力が不可欠です。他にも、雪が降った際の除雪活動で活躍しています。

## “未来”を創る建設産業

地域のため、みんなのために がんばっています！  
— その1 —

### 新幹線の建設

2015年3月に東京・金沢間を結ぶ北陸新幹線が開業しました。現在は、金沢・敦賀（福井）延伸に向け、作業を進めています。



(金沢・敦賀延伸に向けた建設現場)

北陸新幹線が開業したことによって、  
○金沢～東京間の移動時間が短縮

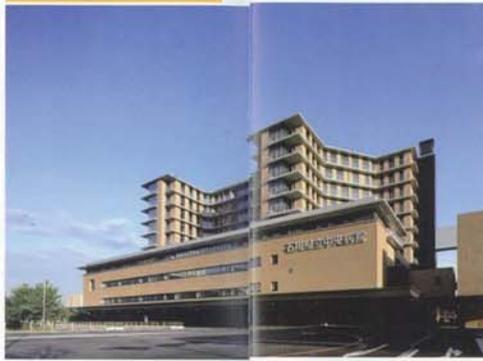
開業前	約3時間50分	
開業後	最速2時間28分	約1時間20分の短縮！
平成26年	241万9千人	
平成29年	413万5千人	約1.7倍に増加！

○首都圏からの観光入込客数が増加

### 建造物の建築

新県立中央病院のような公共施設の建設や、金沢城公園橋爪門の復元工事なども行っています。

新県立中央病院



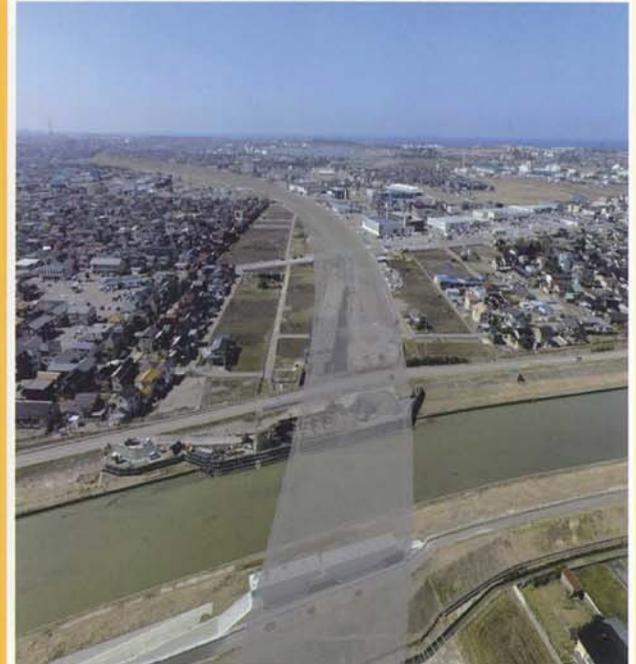
金沢城公園 橋爪門



### 道路の新設・改良

自動車や自転車、歩行者の通行を担い、人や物資の輸送に必要な道路を造っています。

金沢外環状道路 海側幹線の整備



※写真中 建設ルート (建設中の現場)

## “ふる里”を守る建設産業

地域のため、みんなのためにがんばっています！

— その2 —

### 浸水被害防止

豪雨によって河川が氾濫し、道路や家屋が浸水する被害が全国で起こっています。このような浸水被害を防止するため、河川の幅を広げたり、堤防の性能を強化する工事を行っています。

<改修前>



<改修後>



(米町川 (志賀町))

### 土砂災害防止

突然起こる土砂崩れから人命や家屋を守るため、雨や地震で危険ながけ地が崩れないよう工事を行っています。



(工事実施後のがけ地)

### 道路の除雪

冬場、雪が降っても流通や通勤・通学などに支障が出ないように、道路の除雪を行っています。



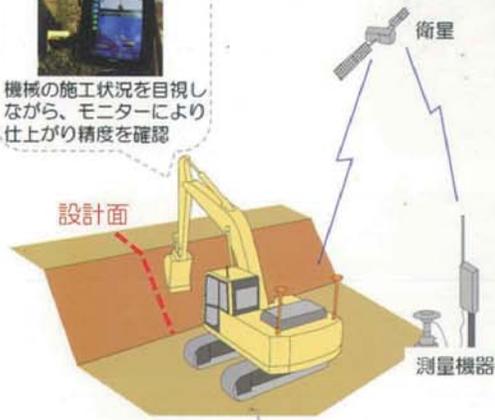
(除雪風景)

## 先端技術の活用が進む建設産業

### ICT建設機械の活用

経験の浅い若手技術者や女性が建設現場で活躍できるように、ICT（情報通信技術）の活用が進んでいます。

例えばICT建設機械は、人工衛星による位置情報などを取り込むことにより、設計どおりに建設機械を自動あるいは半自動制御で動かすことができ、誰でも安全で効率的に工事を進めることができます。



ICT施工の概要

ショベルの先端が設計で決まった高さになると機械が自動停止するため、操縦者は土を削りすぎることなく、安心して作業を行うことができます。



ICT建設機械モニターイメージ

より安全に！より効率的に仕事をしています！

### ドローンが活躍しています！

建設現場では、工事を始める前に現場の状況を確認するための測量を行います。

この測量は、人の手で時間をかけて行っていたが、ドローンの活躍により、短時間で広範囲の測量作業ができるようになりました。

また、山奥などの簡単に人が立ち入れない場所の確認も簡単にできるようになり、ICT建設機械の制御に必要なデータを取得するなど、建設現場の様々な場面で活用されています。



## みんなで成し遂げる建設産業

### 設計者

注文者（工事の依頼主）や実際に工事をする現場のオペレーター、職人の意見をまとめて、それを図面にする仕事です。



### オペレーター

ショベルカーやブルドーザーなど、工事現場で作業するのに欠かせない機械を操縦する仕事です。

基本的に、操縦には免許が必要となります。



## たくさんの方が協力して仕事をしています！

### 現場監督

たくさんの方が働く工事現場でも工事が『安全に』『スムーズに』進むよう、工事現場の安全確保やスケジュール管理などを行う仕事です。



### 職人

専門的なスキル（技術）を活かして仕事をします。

大工工事、左官工事、電気配線工事など、様々な分野の職人がいます。



# 平成31年3月から適用する公共工事設計労務単価

◇平成31年3月から適用する公共工事設計労務単価は、前回改定と比較し全国平均で3.3%の増  
北陸3県(新潟県、富山県、石川県)においては平均で4.9%の増。

[全国全職種単純平均 24,444円(対前年度比 +3.3%増 783円増)]

北陸3県(全職種単純平均)

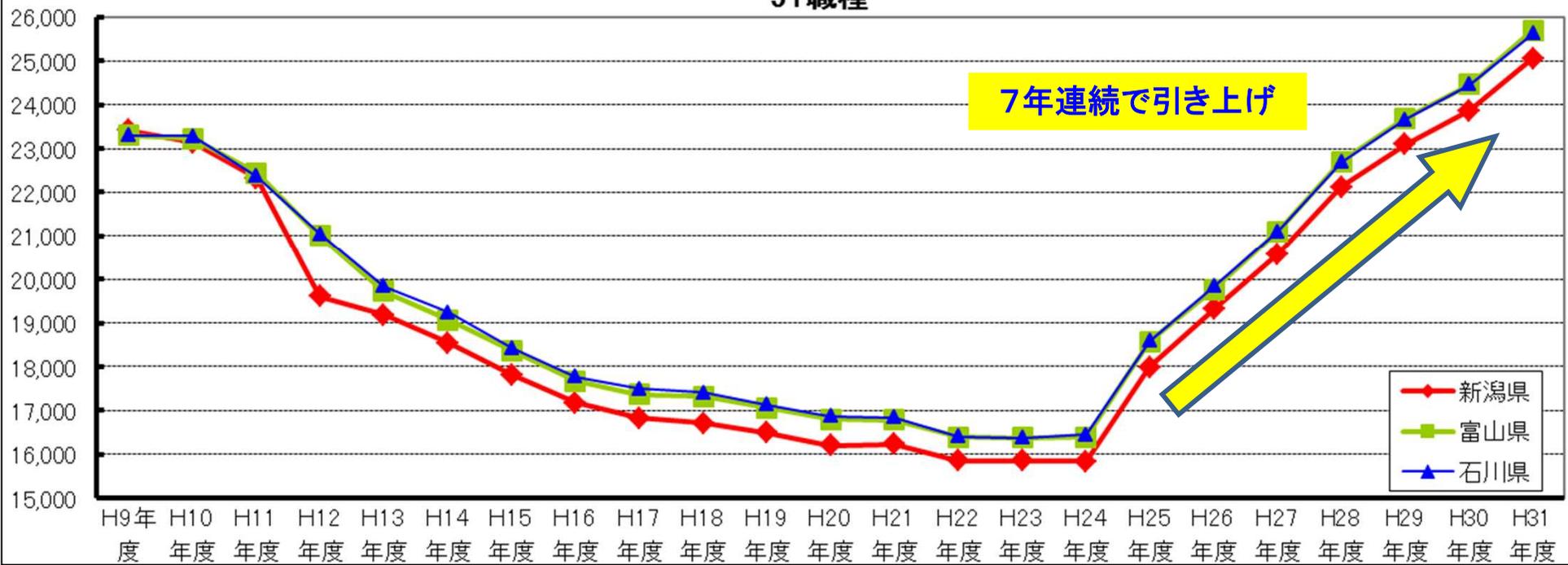
- 新潟県 25,054円(対前年度比 +5.0%増 1,191円増)
- 富山県 25,693円(対前年度比 +5.0%増 1,226円増)
- 石川県 25,630円(対前年度比 +4.8%増 1,170円増)

[3県平均 25,459円(対前年度比 +4.9%増 1,196円増)]

※北陸地方整備局計算値

公共工事設計労務単価の推移  
51職種

公表を開始した平成9年度以降で最高値

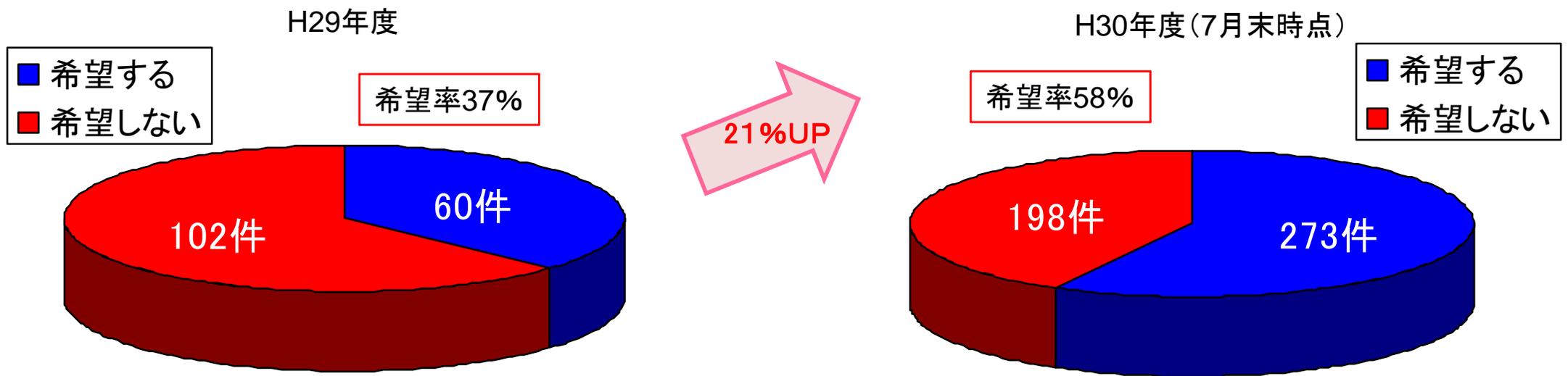


※平成23年度から「屋根ふき工」を除く ※平成27年度は「屋根ふき工、ブロック工、さく岩工、タイル工、建具工、建築ブロック工」を除く  
 ※平成29年度から「石工(富山県、石川県)」、「山林砂防工(新潟県)」、「ブロック工、屋根ふき工、タイル工、建築ブロック工」を除く

# 建設現場における週休2日 取り組み状況

- 週休2日 **対象工事**の適用を拡大し、働き方改革を推進
- 週休2日の取得に取り組む企業を拡大するため、労務費、機械経費(賃料)、共通仮設費、現場管理費について、現場閉所の状況に応じて補正係数を乗じ、必要経費を計上
- また、**発注者指定方式の試行を新規に取り組み**、**施工条件確認部会・工程調整部会の原則開催及び工程共有強化型の試行を継続**

## ■週休2日モデル工事の取り組み状況(7月末時点 契約件数ベース) ※協議中の工事を除く



		契約件数(希望件数)		(件)
		H29年度版運用	H30年度版運用	
受注者希望方式	標準型	154(54)	443(250)	H30年度 新規
	工程共有強化型	8(6)	11(6)	
	小計	162(60)	454(256)	
発注者指定方式	標準型	—	17(17)	
合計		162(60)	471(273)	
希望率		37%	58%	

※上表の数字は、協議中の工事を除く

# 若手技術者の育成(若手技術者表彰)

## 【目的】

建設業の担い手の確保・育成のため、表彰により、若手技術者のモチベーションアップを期待するとともに、表彰を通じて、技術者の技術力の向上をサポートするため、北陸地方整備局所管の工事施工や業務成果において、秀でた若手技術者を表彰しています。

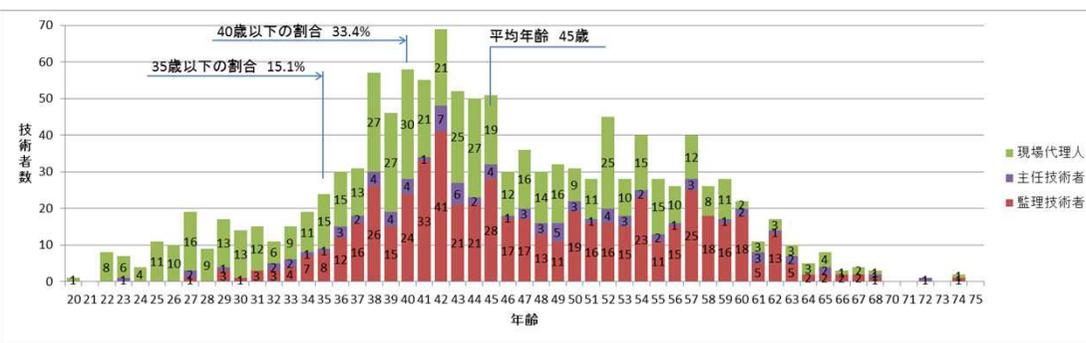
## 【表彰者】

平成30年度は、平成29年度に、完成した工事737件から、40才以下を対象として現場代理人6名と監理技術者4名、業務952件から、45才以下を対象として管理技術者5名の計15名を選定し、平成30年12月5日に表彰式典を挙りました。

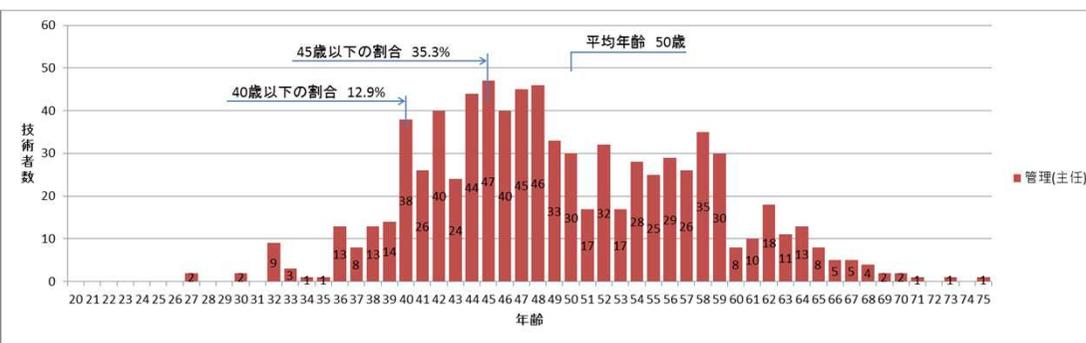


参考:受賞した若手技術者の年齢  
 現場代理人 29~37歳(平均34歳)  
 監理(主任)技術者 35~40歳(平均38歳)  
 管理(主任)技術者 36~44歳(平均41歳)

平成29年度完成工事 技術者年齢分析(監理(主任)技術者、現場代理人)



平成29年度完成業務 技術者年齢分析(管理(主任)技術者)



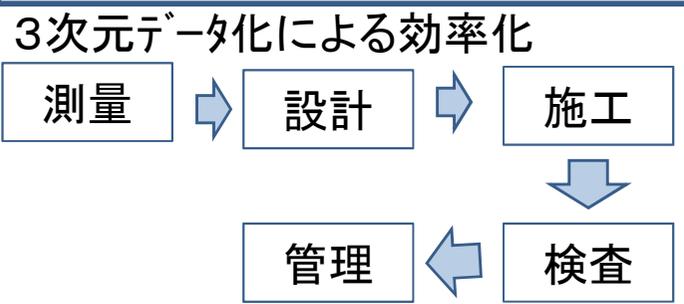
- 北陸・若手技術者賞の受賞は、1技術者、1回限り(また、過去も含め、優良工事(業務)技術者は対象外)
- 選定は、「現場代理人」、「監理(主任)技術者」、「管理技術者」において各々5名程度を目安に、年齢、成績等を総合的にみて決定
- 優良工事表彰、安全優良受注者表彰等の選定作業を活用することにより、業務負担を軽減。

# i-Construction ～建設現場の生産性向上～

- ◆求める先の目的
- ① 経営環境の改善
  - ② 賃金水準の向上
  - ③ 安定した休暇の取得
  - ④ 安全な現場

## i-Construction トップランナー施策

### ICTの全面的な活用 (ICT土工)



#### 【建設現場におけるICT活用事例】

##### 《3次元測量》



##### 《3次元データ設計図》



##### 《ICT建機による施工》



### 全体最適の導入 (コンクリート工の規格の標準化等)

非効率な現場毎の一品設計・生産

↓

全体の最適化を目指し規格を標準化  
・部材の工場製作



#### 現場打ちの効率化 (例) 鉄筋のプレハブ化、埋設型枠の活用

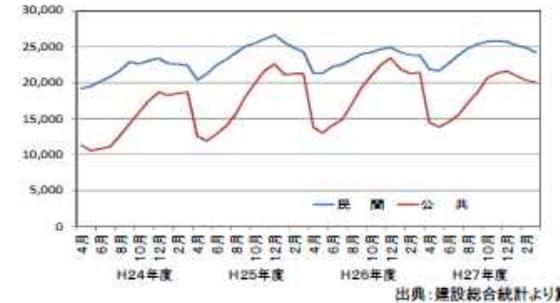


#### プレキャストの進 (例) 定型部材を組み合わせた施工



### 施工時期の平準化

- ・閑散期に工事が動くように平準化
- ・資機材・人材の効率的な活用
- ・労働環境の改善



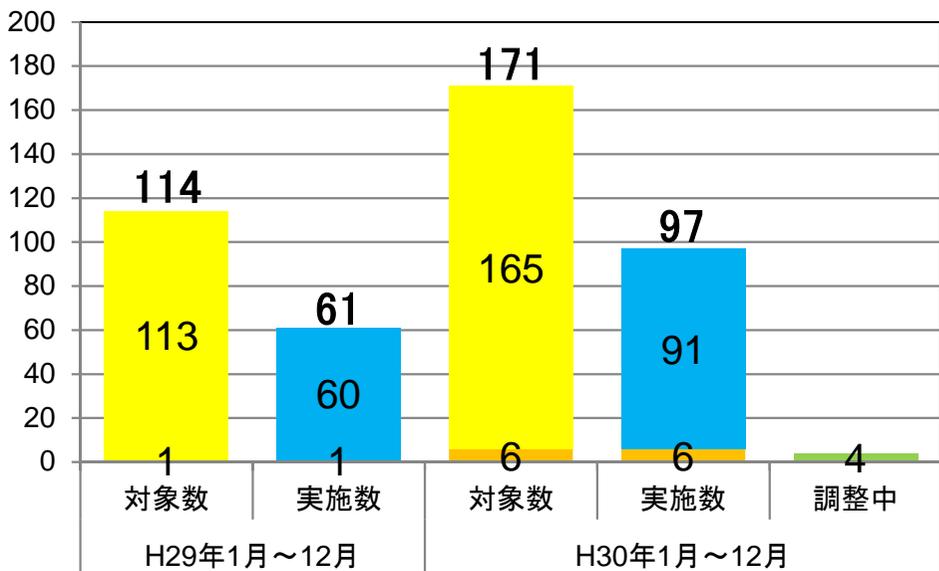
#### 平準化 (i-Construction)



# ICT活用工事(土工)の状況

- ICT活用工事とは、建設現場における生産性の向上を目的に、調査・設計から施工・検査の全てのプロセスにおいてICTを全面的に活用するもの
- 北陸地方整備局では平成29年61件、平成30年97件のICT土工工事を実施（令和元年7月末現在）
- 自治体においても平成29年度39件、平成30年度64件で実施（令和元年7月末現在）

【地整全体】ICT土工実施状況



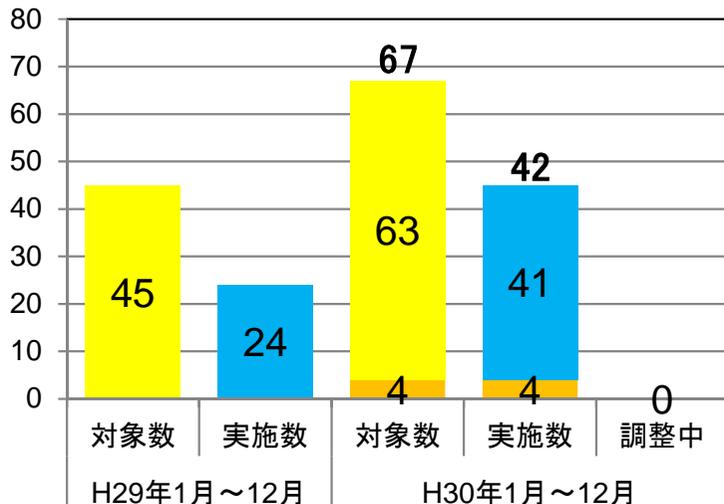
【地整全体】ICT土工関係実施状況

工種	発注タイプ	H29年 1月～12月		H30年 1月～12月		
		対象数	実施数	対象数	実施数	
ICT 土工	発注者指定型	1	1	3	3	
		14	14	30	29	
	施工者希望Ⅰ型	0	0	0	0	
		98	45	132	59	
		0	0	4	4	
	施工者希望Ⅱ型	113	60	165	91	
		0	0	4	4	
		1	1	6	6	
	合計 (契約後希望工事含む)	114	61	171	97	
		61	61	97	97	
	ICT河川 浚渫工 (H30年度～)	契約後希望	-	-	1	1

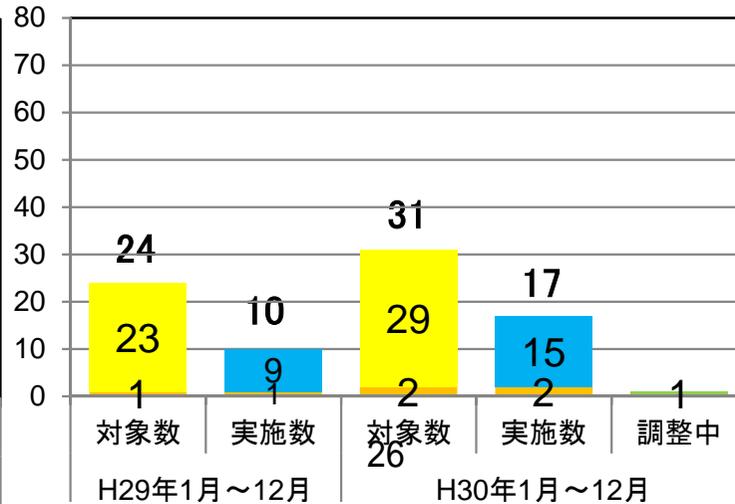
【参考】自治体のICT土工実施状況

	H29年度	H30年度	計
新潟県	19	26	45
富山県	2	9	11
石川県	15	33	48
新潟市	3	1	4
合計	39	64	108

【新潟県】ICT土工実施状況



【富山県】ICT土工実施状況



【石川県】ICT土工実施状況

